



鞠の浦学園だより



No.7
2022年(令和4年)7月 1日

タブレットに使われるのではなく、うまく使う人に! “「できること」と「していいこと」は違う!”

いよいよ7月です。梅雨もあけてプールも始まり、しっかり夏モードになっています。半月前の学園だよりには、「いよいよ梅雨の季節です」と書いたのに……。熱中症に、とにかく気を付ける必要があります。

先日、ICT安全教室を全学年で取り組みました。ICTとは情報通信技術のことをさしています。市教委の担当者に来ていただき、タブレットやスマホの良さや気を付けたいことを学びました。

調べ学習やオンライン授業はとても便利です。一方、使い方を間違えるとゲームやスマホ依存になったり、人を傷つけたり犯罪につながったりするなど、大変に怖い一面もあります。「できること」と「していいこと」は違うと言われていました。

各学級ではタブレットの使い方を見直し、5年生ではルール10か条を決めていました。昨年度考えたものを見直したそうです。

- 5年 タブレット端末のルール 十か条
- 1 タブレットは学習のために使おう
・ (学習活動に関わる以外に使わない。ゲームは禁止。)
 - ・
 - ・
 - 6 使い過ぎに気を付けて、時々、目を休めよう
 - 7 使う時間を決め、長い時間使わないようにしよう
 - 8 相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりしない
 - 9 人に貸したり、触ったり、使わしたりしない
 - 10 自分や他人の個人情報や教える、発信したりしない



学校運営協議会の委員の方が言われていたことが頭に浮かびます。「子どものほうが親よりもITに詳しい。子どもからタブレットを取り上げることは不可能。」「子どもは遊びのプロ。タブレットのセキュリティをかいぐって遊ぶ。止めることはできない。そういう力を学びに向かうようにしたい。」

タブレットやスマホの良さや危険な側面を正しく知り、学級ルールでやってみる。うまく出来なかったら、理由を考えたり誰かに相談したりする。一番怖いのは、ICT機器の良さや怖さを本気で考えようとしないうこと。タブレットに使われるのではなく、うまく使う人に育ててほしいと願っています。

～学校を超えてつながり、広がっていく学び～

暑さに体が慣れる間もなく梅雨が明けました。熱中症に気をつけながら、子ども達は毎日の生活を全力で駆け抜けています。English Campや8出前授業、ボランティアガイドなど、様々な人との出会いをきっかけに、学びの好奇心は伸びていきます。



5年イングリッシュキャンプ大成功!



交通安全教室でルールを勉強



中国新聞山川さんによる出前授業



SDGsカードゲームで解決策を考えます。



6年と8年の授業コラボ(理科)



念願のプール開き! まずは浮けるかな...



将棋クラブの宮本さんに挑みます。



今年赴任した先生に、ボランティアガイド

「しあわせの丘」に本物の芝生を植えました!

緑化活動推進事業の助成を受けて、3年生が「しあわせの丘」に芝生を植えました! 学園のみんなだけでなく、地域の方にも気軽に立ち寄ってもらえるスペースを作りたい、という願いを込めて、一生懸命作業しました!

